

事 09-005

日時：平成 21 年 09 月 19 日(土)・20 日(日)；京都府総合見本市会館(パルスプラザ)

行事名：第 36 回 くらしと健康展

京都府府民の健康づくりを応援するイベントで、今年度のテーマは、「目指そう！こころとからだの健康」でした。

府民・市民の健康増進や、こころの健康について様々な催しをしました。

その、目的にあったコーナーを設けてイベントを行いました。

京都府医師会を中心として、多くの団体が主催をしています。

後援についても、病院協会・がん協会・福祉協議会・・・NHK、KBS 京都もそうです。

多くの医療関係団体や、京都府・京都市の行政関係も同様に開催に当たって同様です。

今年度も、健康相談コーナー・糖尿病コーナー、看護コーナー、食生活コーナー、禁煙支援コーナー、放射線コーナー、イベントコーナーがありました。

検査コーナーでは、血糖検査と、乳癌を調べる超音波機器の展示と、その説明をしました。

今年の見所として、新しく参加されました、臨床工学士会のコーナーがあり、AED 救急コーナーでは、蘇生人形を使用して AED の実施を参加者と一緒に行いました。

AED は、東京マラソンでも、有名になりましたが・・・有名芸能人ランナーの心臓が止まりましたよね・・・(後日、個人的には連絡しましたが・・・)

使い方を知っていただく良い機会だと思っています・・・今回のいち押しですね。

当日、京都府臨床検査技士会顧問の早川 一光先生の番組にも出演させて頂きました。

くらしと健康展は、36 年の歴史があり、京都の医療団体が協力して開催してきた大きな行事です。今後も続く取り組みです。会員の皆様の協力によって運営するものです。

来年も多くの協力をお願い致します。





平成 21 年 9 月 26 日報告：芦田 英之